

これからのコミュニティ・スクール ～持続可能な学校と地域、その先へ～

・教育委員会のマネジメントを中心に
(福岡県春日市教育委員会の取組)

教育委員会が変われば
学校も変わる。学校が
変われば地域と一体と
なった「町づくり」が
できる。



平成28年12月9日
福岡教育大学教職大学院
教授 森 保之

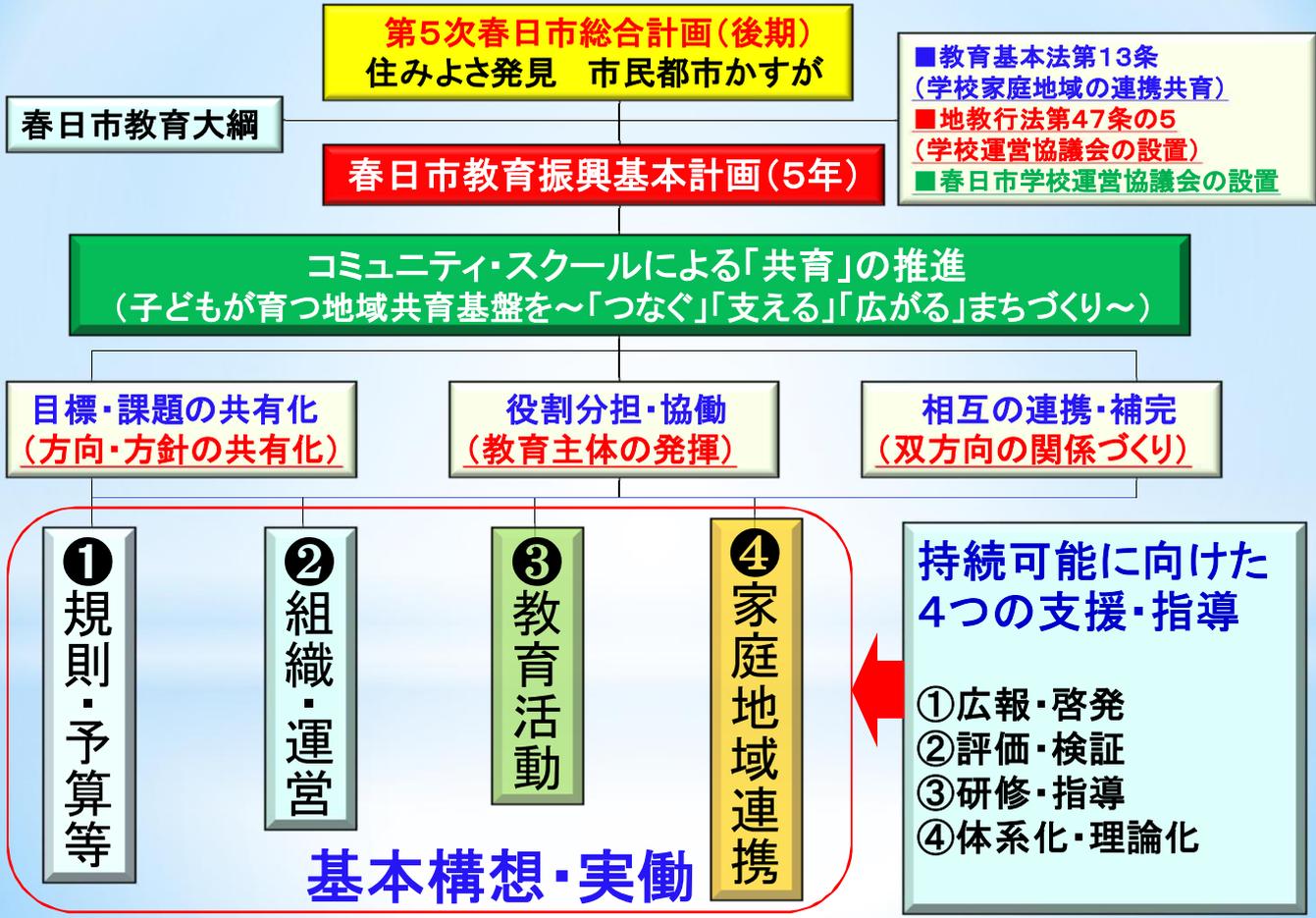
教育委員会のマネジメント (コミュニティ・スクール12年の歩み)

持続可能に向けた教育委員会事務局の4つの支援・指導活動

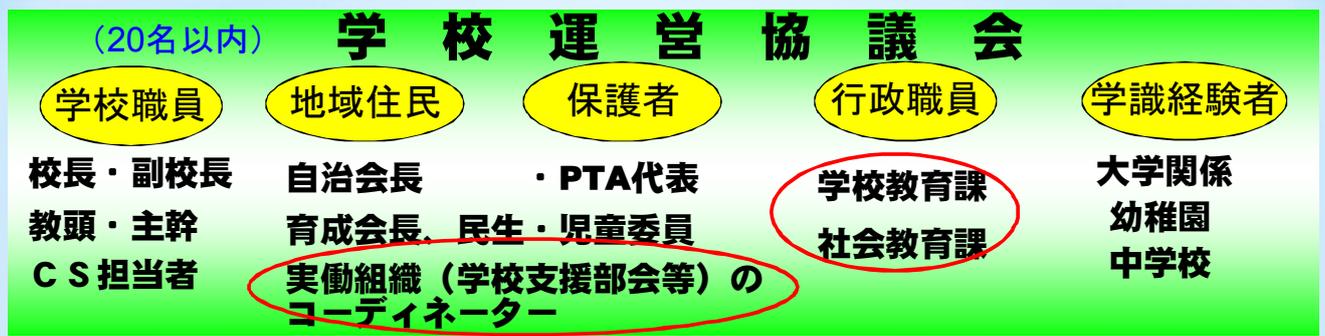
①広報・啓発 ②評価・検証 ③研修・指導 ④体系化・理論化

基礎期	平成17年度 (2小、1中導入)	平成17年度 ・コミュニティ・スクール立ち上げ(2小1中のモデル校) (教育委員会事務局職員を学校運営協議会委員の一員に位置づけ)
	平成18年度 (3小、1中導入)	・コミュニティ・スクール情報の日常的発信(CS研修会、出前トーク、 広報啓発パンフレット作成)
	平成19年度 (2小導入)	平成18年度 研究指定コミュニティ・スクール発表会(初期導入3校) 平成19年度 著書刊行「地域運営学校の展開」(初期導入3校)
拡充期	平成20年度 (5小導入)	平成21年度 ・CS啓発パンフレット作成 ・学校支援ボランティア冊子作成
	平成21年度 (3中導入)	・社会教育委員会議提言「CS・社会教育からのアプローチ」 ・コミュニティ・スクール意識調査まとめ
	平成22年度 (1中導入)	平成22年度 ・コミュニティ・スクールガイド冊子改訂版 (平成22年度導入6年目に全学校がコミュニティ・スクール校に)
発展期	平成23年度	・コミュニティ・スクール評価指標作成・各学校の評価診断 ・著書刊行「コミュニティ・スクールの魅力」
	平成24年度	・コミュニティ・スクールQ&A作成 ・第1回全国コミュニティ・スクール研究大会会場(春日市) ・コミュニティ・スクール総括～さらなる発展のために
	平成25年度	・中学校ブロック(小中連携)コミュニティ・スクール推進構想策定
	平成26年度	・著書刊行「コミュニティ・スクールの底力」
	平成27年度	・「首長部局との協働による新たな学校モデルの構築事業」の推進 ※2月新書刊行

C S 推進に向けた春日市教育委員会の構想・実働



学校運営協議会 どのようなメンバーを選ばるか？



- ①承認機能 ②協議機能 ③意見具申機能 ④評価機能

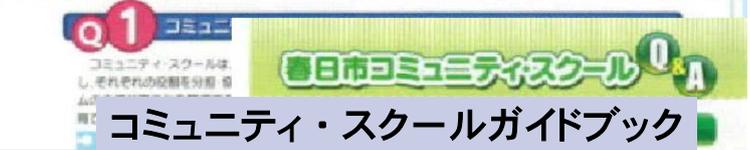
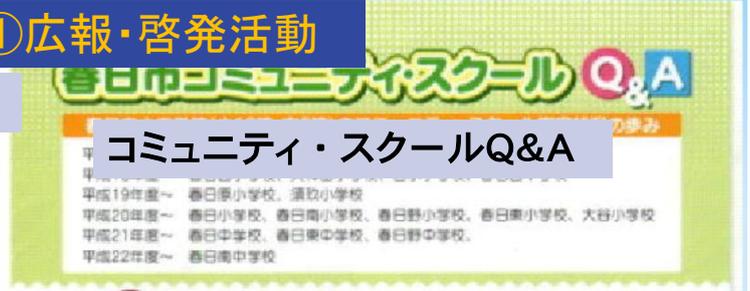
主な承認・協議事項

- ・学校の教育目標、学校経営方針
- ・学校・家庭・地域の現状(報告・行事の日程調整)
- ・学校運営全般(学期制、通学路、予算)
- ・実働部会の取組(学力、見守り、体力)
- ・小中連携の取組等



教育委員会のマネジメント ① 広報・啓発活動

コミュニティ・スクールパンフレット



春日市の「コミュニティ・スクール」の特色

学校名	学年	特色
春日小中学校	小・中	...
春日南小学校	小	...
春日東小学校	小	...
春日野小学校	小	...
春日南中学校	中	...

学校運営協議会 (School Management Council) connects the School (学校) and the Family (家庭). The School focuses on '教育の主体' (Main body of education) and '社会的規範・ルール 等学びやしつけの定着' (Establishment of social norms and rules). The Family focuses on '親による生活習慣の育成' (Development of life habits by parents) and '子育ての主体' (Main body of child-rearing). The goal is '地域共育基盤づくり' (Building a community co-education base).

教育委員会のマネジメント ② 評価・検証

コミュニティ・スクール進捗状況評価票による自己・相互診断

(評価の目的)

(CSの評価・分析・改善)

1. 各学校における現状確認の機会とし、取組のアイデアや改善点を見いだすこと
2. 評価について学校運営協議会で議論を行うことで、方向性の共通理解を図ること

(評価方法)

1. 各小中学校の学校運営協議会委員、教職員、その他(PTA役員や自治会役員等)を対象に4段階で評価する。前後期各1回ずつ
2. 学校運営協議会における学校関係者評価に会わせて実施することで、提示された学校自己評価や保護者、地域、児童生徒アンケート等の客観的なデータに基づいた評価とする
3. 各学校は、評価結果を教職員や学校運営協議会に提示し、意見交換を行う(成果と課題を共有)。
4. 市教委は各学校の評価結果をまとめ、分析・考察を行い、今後の方向性の資料とする

I 共に育てる共育文化醸成の進捗状況

- 1 コミュニティ・スクールの組織と運営
- 2 学校の目標・課題の三者による共有化
- 3 学校と保護者・校区民との双方の関係構築
- 4 コミュニティ・スクールの認知度

II 開かれた学校教育文化醸成の進捗状況

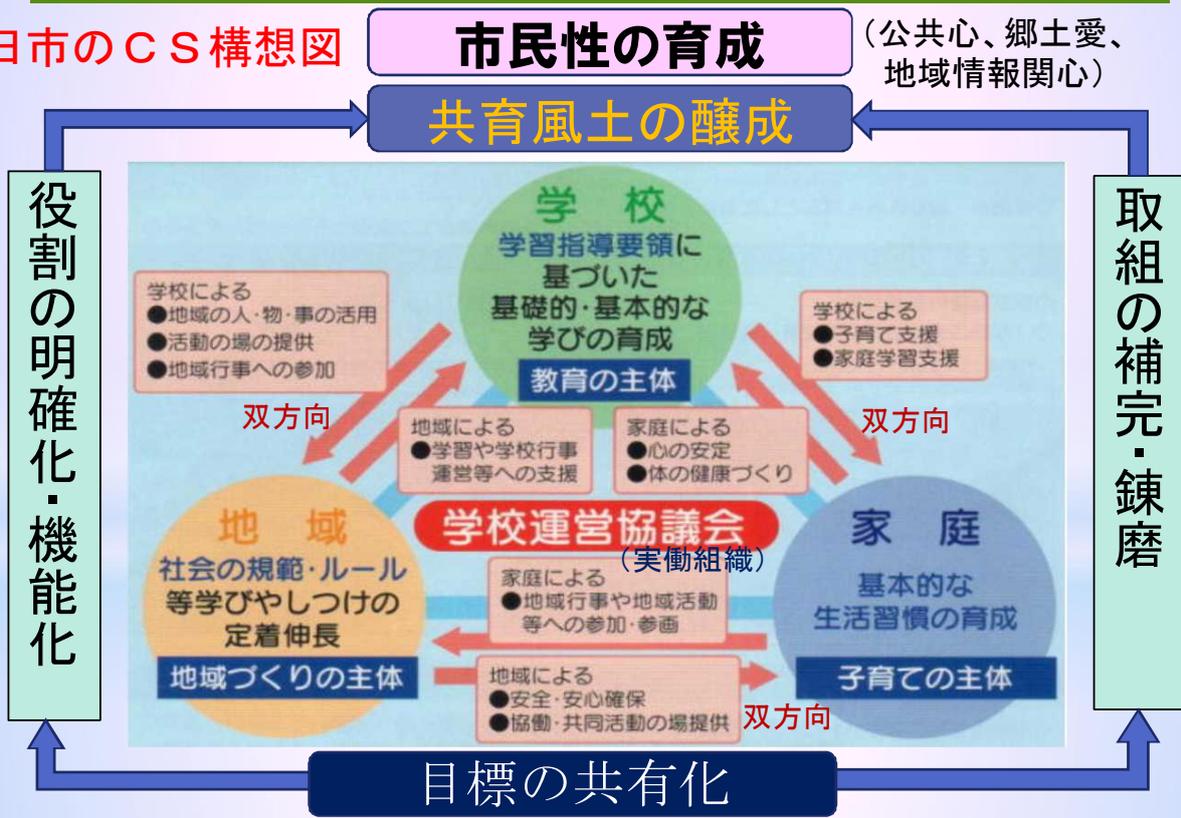
- 1 連携カリキュラム(教育課程内外の教育活動)の整備・取組
- 2 地域に開かれた学校情報
- 3 学校と地域との日常的かかわりの密度

III コミュニティ・スクールの成果として出てきていること

- 1 学校経営・運営の進捗状況
- 2 児童生徒の育ちの状況
- 3 保護者の子ども・学校・地域等への関心の状況

1. 教育や子育てに関する目標を共有する
2. 学校、家庭、地域がそれぞれ役割を再確認し、分担して共育を行う
3. お互いが連携・補完し、双方向の関係をつくる
4. 子どもが育つ地域基盤をつくる→**市民性の育成**

春日市のCS構想図



教育委員会としてのマネジメント

コミュニティ・スクール進捗状況評価票 (平成27年度春日市版)

(4よく進んでいる 3概ね進んでいる 2少し進んでいる 1進んでいない)

I 共に育てる共育文化醸成の進捗状況 (取組の良好さを見る)	
1 コミュニティ・スクールの組織と運営	
①	学校運営協議会では、CSの推進に向けて経営・運営の承認や評価、意見の具申や課題の協議などが積極的に行われていますか
②	学校や学校運営協議会から出された目標や課題に向けて、その達成や解決を図る実働組織の活動は日常的に行われていますか。
2 学校の目標・課題の三者による共有化	
①	学校運営協議会において学校からの説明や意見交流は図られていますか。
②	自治会の役員会や懇談会において、学校からの説明や意見交流は図られていますか
③	保護者へのアンケート調査やPTA総会などを通して、学校からの説明や意見交流は図られていますか。
④	地域住民へのアンケート調査や地区懇談会、地域回覧板などを通して、学校からの説明や意見交流は図られていますか。
3 学校と保護者・校区民との双方向の関係構築	
①	地域からの学校に対するボランティアや財政等の支援は進んでいますか。
②	保護者 (PTA) からの学校に対するボランティアや実働組織の活動参加等の支援は進んでいますか。
③	学校からの地域に対する行事や話し合いへの参加、家庭に向けた子育てや家庭学習についての提案など参画貢献は進んでいますか。
④	学校と保護者・地域による体育的行事や文化的行事、環境・美化活動など協働の取組は進んでいますか。

4 コミュニティ・スクールの認知度

- ① CSの目的・仕組み、活動についての教職員の研修が図られ、学校運営や教育活動と関連づけた話し合いにつながっていますか。
- ② CSの目的・仕組み、活動について保護者への広報・啓発が図られ、家庭での話題や取組につながっていますか
- ③ CSの目的・仕組み、活動について校区民への広報・啓発が図られ、地域での話題や取組につながっていますか。

II 開かれた学校教育文化醸成の進捗状況（取組の良好さを見る）

1 連携カリキュラム（教育課程内外の教育活動）の整備・取組

- ① 外部人材を活かしたカリキュラムの整備・取組状況はいかがですか。「地域を生かす」
- ② 自然、文化、伝統、施設等を活かしたカリキュラムの整備・取組状況はいかがですか「地域で学ぶ」
- ③ 地域に参画・貢献するカリキュラムの整備・取組状況はいかがですか。「地域に還す」
- ④ 子どもと地域の人が共に学ぶカリキュラムの整備・取組状況はいかがですか。「地域と学ぶ」

2 地域に開かれた学校情報

- ① 校内掲示板や学校だより等を通して、地域情報を積極的に子どもに発信していますか。
- ② 学校便りやHP等を通して、学校教育情報を積極的に保護者・校区民へ発信していますか。
- ③ 会議や研修の場で地域情報を積極的に教職員へ発信していますか
- ④ 学校関係者評価結果を積極的に保護者・校区民へ公開していますか。

3 学校と地域との日常的なかかわりの密度

- ① 管理職は地域の行事や会議、懇談会等に積極的に参加し、地域の人との交流を深めると共に地域情報の収集や学校情報の伝達にと止めてますか。
- ② 教職員は地域の行事に積極的に参加し、地域の人との交流を深めていますか。
- ③ 子どもの地域行事に積極的に参加し、地域の人との交流を深めていますか。

III コミュニティ・スクールの成果として出てきていること(CSとの関連を見るー因果関係性を見るー)

1 学校経営・運営の進捗状況

- ① 学校運営協議会での協議状況はいかがですか
- ② 学校を支援・応援する声・提言・行動の増加につながっていますか。
- ③ 特色ある学校づくりの推進につながっていますか。
- ④ 生徒指導上の課題解消につながっていますか。

2 児童生徒の育ちの状況

- ① 学力向上につながっていますか。
- ② 体力向上につながっていますか。
- ③ 市民性の育成（公共心、郷土愛、地域情報関心）につながっていますか。

3 保護者の子ども・学校・地域等への関心の状況

- ① 基本的な生活習慣づくりに対する保護者の関心の高まりにつながっていますか。
- ② 家庭学習の習慣形成に対する保護者の関心を高めることにつながっていますか。
- ③ 学校からの地域に対する貢献状況はいかがですか。
- ④ 学校行事等取組への保護者の関心を高めることにつながっていますか。
- ⑤ P T A活動の活発化・活性化につながっていますか。
- ⑥ 子どもの地域行事参加、地域活動に対する保護者の関心を高めることにつながっていますか。
- ⑦ 保護者の自治会加入促進につながっていますか。

評価の分析・考察、充実改善策の提案

	評価結果	分析・考察	充実・改善策の提案
相対的に高い評価が得られた項目	<u>目標・課題の共有化</u> ① 学校運営協議会での学校説明、意見交流 ≪小学校≫ 3.4ポイント ≪中学校≫ 3.4ポイント ≪3.5ポイント以上校数≫ 7校	○ 学校運営協議会での議論の活性化と活性化に向けた委員間の人間関係構築を視点を、工夫を凝らした様々な取組を行ってきたことが、成果として表れてきている	○ 学校運営協議会のマネジメント力を強化する（協議会機能・役割の再確認、会の進行、委員全員の協議参加、課題解決促進等） ○ 取組事例の共有と実践を図る ◆ 熟議、ワークショップ等の実施による3者の課題や子ども像の共有、課題解決策の提案 ◆ 給食試食会での児童、教職員との交流を設定 ◆ いじめ、不登校、保護者クレーム等、学力や体力に限らない学校情報の積極的開示と議論
	<u>連携カリキュラム整備</u> ① 地域人材を活用した教育活動の展開 ≪小学校≫ 3.4ポイント	○ 学校によるカリキュラムの整理、整備が進んでいる ○ 協議会や実働部会において、授業内容や求める人材・人数等の確認	カリキュラムの点検及び充実に向けた人材活用の検討を行う ○ 地域人材の発掘を図るとともに、人材バンク作成や人材育成のための講習等を独自に実施する ◆ 学校支援地域本部、地域コーディネーターの活用を視野に、春日中（略）

教育委員会のマネジメント CS研修・説明の体系化(③研修・指導)

■CSに関する教育長の講話や教育委員会事務局からの説明、及び学校の実践発表等

- ① 赴任式での赴任者CS説明会
- ② 市長出前トークでの説明、教育長「学校出前トーク」での講話
- ③ 市校長会での講話やCS実践発表
- ④ 市自治会長会での説明やCS実践発表
- ⑤ 市PTA連絡協議会懇話会での説明
- ⑥ 1年目・2年目学校運営協議会委員研修会でのCS実践発表・講話
- ⑦ 学校運営協議会委員・学校コミュニティ・スクール担当者研修会での実践発表・講話
- ⑧ 春日市CS全体研修会(講演、フォーラム等)
- ⑨ その他地域の教育団体等からの要請でのCS説明

啓発を通してCSの浸透を図る

コミュニティ・フォーラム
子どもと大人の熟議(ワールドカフェ)

熟議(対話)で育む絆
トークフォークダンス



出張熟議(地区談会)



教育委員会のマネジメント 著書刊行(④体系化・理論化)

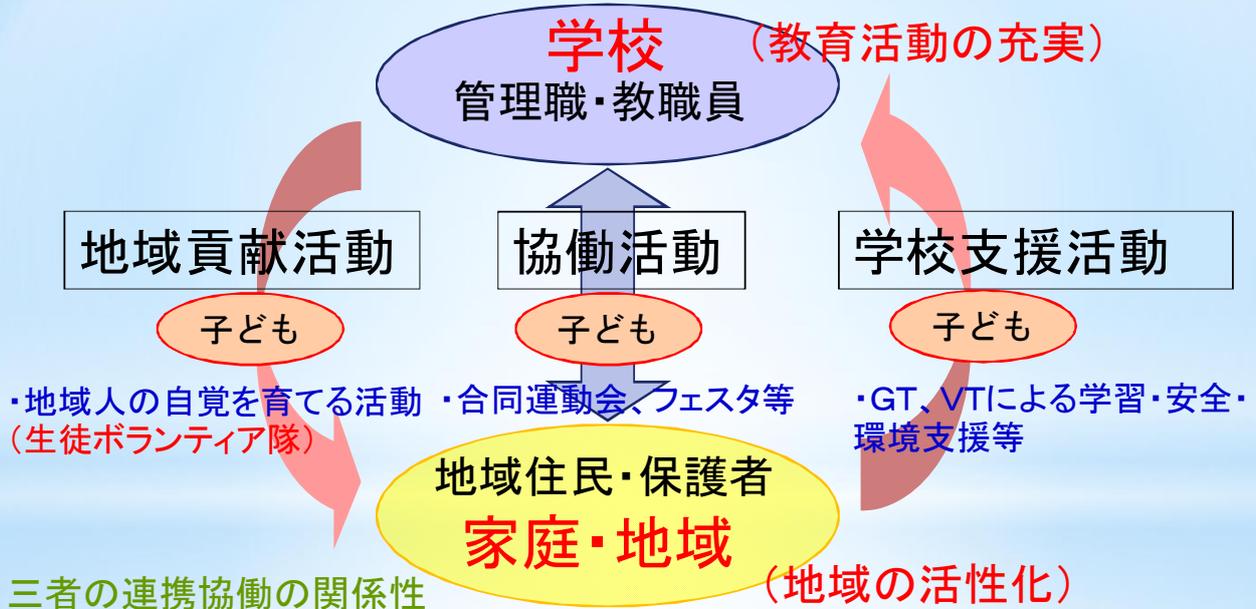
★来年2月に新刊発行予定です



(コミュニティ・スクール)の展開
支える開かれた学校～



春日市の特色①（学校と家庭・地域との双方向の関係構築）



- ① **対等性**
・学校(学力)と家庭(生活力)・地域住民(社会力)は、〇〇依存ではなく、子育て・教育の当事者である
- ② **恒常性**
・学校と家庭・地域とは恒常的な関係を築かなければならない
- ③ **互酬性(互惠関係)**
・学校と家庭・地域の両方にメリットがある関係でなければならない (ギブ・アンド・テイク ウィン・ウィン)

地域から学校へ: 学校支援活動 (豊かな教育活動)

学習支援コミュニティ (GT・VTの活用)

星雲タイム(総合的な学習の時間)の取組



よのなか科「住宅計画」

放課後星雲塾の取組



土曜・放課後星雲塾の様子



マルチメディア「インターネットの活用」



学校から地域へ：地域貢献活動（市民性の育成）

スチューデント・コミュニティ(地域ボランティア活動)

- ①地域部伍会による地域ボランティア隊
- ②生徒会による地域ボランティア隊
- ③部活動生による地域ボランティア隊



春日市スポーツフェスタの
審判の手伝い



地域の収穫祭



地区夏祭り準備



部活動地域清掃

学校から地域へ：地域貢献活動（市民性の育成）

スチューデント・コミュニティ(地域ボランティア活動)



地域清掃活動



地域寺子屋での小学生
への学習支援



夏祭りの準備や司会



生徒会の運営参加 ↑
敬老会での発表 →



地域からの学校支援の実績

生徒による地域ボランティアの実績

(学校支援活動) ⇄ (地域貢献活動)



春日市の特色② (地域連携・協働カリキュラムの作成)

◎地域連携・協働の活動をカリキュラム化すること

地域連携・協働カリキュラム

① 地域を生かすカリキュラム

地域の教育資源 (ひと・もの・こと) を生かす授業
歴史学習に戦争体験の語り部、地域の職場体験、野菜名人など

② 地域を (で) 学ぶカリキュラム

地域の文化や歴史等を学習内容として取り上げる授業
社会科「私たちの町・みんなの町」「私達の願いを政治へ」等

③ 地域に貢献・還元するカリキュラム

学校での学習を子どもたちが地域への還元・寄与へとつなぐカリキュラム
総合(和菓子を作ろう)・社会科(コンポストによるゴミ問題・登校時の定期ク
リーン作戦、生き生きサロン 等

④ 地域と共に学ぶカリキュラム

地域の人と共に活動・学習するカリキュラム
合同運動会 ・「共学」 ・親子進路学習会

春日市の特色③（隠れたカリキュラムの充実） 情報公開・発信、地域情報のある学校環境づくり）

子どもたちが地域を意識するしかけ
地域住民が子どもと関わるしかけ、学校に集まるしかけ

①情報公開の場・発信を進める通信・HPの充実

- ・ コミュニティ通信、中学校区発コミュニティ誌の発行
- ・ HPの設置 ・ CSカレンダー
- ・ CS説明会、CS報告会 ・ CSフォーラム
- ・ 地域情報掲示板(地域大好き広場)の設置

②学校内に地域情報のある学校環境づくり

- ・ 「東小公民館」（地域の活動の場）の設置 （地域本部）
- ・ 「みんなの登校日（共育の日）」

隠れたカリキュラム

学校運営協議会だより、地域だより等の情報環境

- 学校の廊下や教室の掲示板
- HPの作成
- 地域の公民館等の掲示板にも
- P T A 広報誌

地区だよりや地域行事等の紹介

学校運営協議会や実働組織の
活動内容紹介



学校と家庭と地域を結ぶコミュニティカレンダー

保護者・地域・関係
機関への情報発信

7月		6月 [卯月・JUNE]						
月	日	月	火	水	木	金	土	日
		6	7	8	9	10	11	12
		13	14	15	16	17	18	19
		20	21	22	23	24	25	26
		27	28	29	30			








地域情報掲示板(地域大好き広場)



〇〇中学校区コミュニティ通信の製作と配布

東小公民館(地域の方々の居場所)

地域住民が学校
に集まるしかけ

学校を地域活動の場とすることで情報と人が集まり、学校への参画が広がる

保護者のCAP研修会



図書ボランティアのポップづくり

1年生との昔遊び



みんなの登校日(共育の日)毎月15日

地域住民が学校
に集まるしかけ

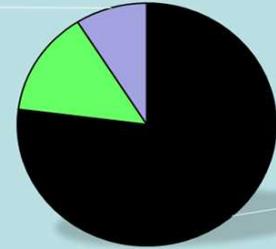
保護者や地域の皆さん、学校の様子や子どものがんばり
を見にきてください。また、いっしょに活動をしましょう。

- ・先生が細かな指導をして頂いていることに感謝。
- ・みんなで子どもに関われることが大事ですね。
- ・〇つけのお手伝いで、一人一人の様子がよくわかった。

かわら
ない
9%

みんなの登校日

ふつう
14%



よい
77%

